

# 図書館だより

## 1月号

令和8年1月13日  
港区立港南中学校  
校長 江口 昌之  
学校司書 平賀 玲奈  
図書館支援員 井田 治子  
蔡 美京

年末年始のお休みはどうでしたか。  
寒さも厳しく体調を崩しやすい時期です。  
体調管理にも十分に気をつけていきましょう。

**冬休み前に貸出した本は、1月16日（金）が返却期限です。**

### 1月図書館のイベント

1月13日（火）から1月23日（金）までのお昼休み。  
2冊貸出するごとにおみくじ1回ひけます。何が出るかはお楽しみ。



### 1月17日 おむすびの日

1995（平成7）年のこの日に阪神・淡路大震災が起こり、亡くなった人約6400人、倒壊家屋約24万9000棟という未曾有（みぞう）の被害を出しました。多くのボランティアが炊き出しや片付けなどに参加し、その善意を忘れないために定められました。

参考『きょうは何の日？366日』/清水 洋美著 世界文化社（376シ）



一月の  
おすすめ本

『挑戦 常識のブレーキをはずせ』  
山中伸弥、藤井聡太/著（講談社）  
289ヤ

ノーベル生理学・医学賞を受賞した科学者と将棋界の若手ホープによる対談集。「限界を自分で決めない」「今できるベストを尽くす」など全6章にまとめられた二人のやりとりは楽しいおしゃべりといった雰囲気、専門用語を含みながらも読みやすく、いろいろな気づきと刺激をもらえます。別世界の秀才たちの話、などと敬遠したりせず、気軽に手に取ってみてください。



『給食アンサンブル』  
如月かずさ/著（光村図書出版）913キ

1/24～1/30 は全国学校給食週間です。みなさんは給食のメニューで好きなものはありますか？

給食は正しい食の知識と習慣を身に着ける大切な役割を果たしている一方で、学校生活には欠かせない楽しみな時間。でも友達のことや自分のクラスでの立ち位置などに揺れる日もありますね。この本はそれぞれ悩みを抱える中学1年生の6人が給食をきっかけに自分を見つめ直す短編集です。どんな日も、給食はみなさんに寄り添ってくれています。



『隣の国の人々と出会う』 齊藤真理子/著（創元社）  
929サ

世界には多数の言語が存在します。隣の国の韓国では1443年に韓国語のハングル文字がつけられました。それは、難しい漢字を庶民が読み書きできない不便を解消するためでした。日本語は漢字、ひらがな、カタカナが交じって使われています。なぜ、どのように日本語がつけられたのか。本書は、日本語の歴史・語源を改めて考える機会になります。中学生でも読みやすいので、ぜひ読んでみてください。